
アクティブ！

中尾 凜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アクティブ！

【Zコード】

N1859A

【作者名】

中尾 凜

【あらすじ】

ちょっと変わった性格の王子と、絶世の妖精族の女王の冒険話。

冒険のはじまり

昔々、それはうんと昔の話……。

このガディオン大陸が、まだ、いくつかの国々に分かれて時代なんだけれど……。

先祖に奇妙な冒険をしたご先祖様がいた。

私は、このガディオン大陸の東の帝国……バルシーレ帝国の第一皇女レミ＝オール＝バーレ。

もうすぐ、私は、この帝国の二十五代目の皇帝になる。
あんまり、気乗りしないけれど……。

ゴホ、それは置いといて……。

私は、皇帝というと、ご先祖様で大好きな人がいた。

それは、今も東の大陸の端にある「悠久の森」^{ノバ}と言うところに住むという妖精がいる。その妖精一族の伝説上の女王とされている人と冒険をしたという、皇帝だつた。

その皇帝の名前は、第三代アーティス＝カール＝バーレー。まだ、この国が、「バルシーレ公国」と呼ばれていた頃の皇帝。（この時代はまだ「王様」なんだけれど）

ちょっと、変わった性格の皇帝だつたらしい。

・・・その、ちょっと人より脳みそが・・・足りてない？一部では、めちゃくちゃ語り継がれていた。

彼は、後に「尊厳王」と言われるのだけれど（一部では、「愉快王」今は、呼び名は「皇帝」よ）とにかく、この人。王位継承前に、何を考えたのか、突然、旅に出たらしい。

そのときに、一緒に旅したのが、妖精の女王……継承権を持つ、「絶世の美女：レティシア」通称は、「レティ」。

かなりの力を持つた人らしく、その美貌は神が愛したと言われるほど。

けれど、こちらも性格にかなりの難な性格の持ち主らしかった……。

それは、彼女がとても、乱暴な性格だったため、当時の彼女の父（当時の妖精王）が、修行と称して、旅に出したほど。

後にこの一人が出会い伝説として、その冒険が語り継がれている。ちょっと、この一人の話を私は、思い出していた。

■陰のまじめつ（後書き）

おひらくお願いします。

凶暴なお姫さま。（前書き）

壺を破壊したことが原因で、人間世界に修行に出されたレティシア
は、一人のへんな少年と出会つ。

凶暴なお姫さま。

「どうして…どうして…！」

彼女の心中は、今、大絶叫中。声には出してはないものの、怒りの雰囲気は周囲の人々が逃げまくるほどだった。彼女は、道行く人々が振り返るほどの美貌の持ち主。そう、どこか人間離れしていた。

「何で、私が、旅に出なきやいけないのよー！」

心の声が、いつの間にか大声で街道の中心で彼女は叫ぶ。

美女だけに、怒っていると、余計に怖い。黙つていれば、神秘的な儚い美少女なのだ。

それもその筈。

彼女は、この、ガルディアン大陸の端にある森に住む妖精族の姫君。彼女の名前は、レティシア・アルディス・オーランド。通称「レティ」。

時期、妖精族の長になる人物。そもそも、妖精は滅多に、人間世界には出てこない。

そんな、レティが、旅に出された理由は・・・

「ちょっと、親父の大事な壺割つたぐらいで…！納得いかないっての！あのくそ親父！」

美女が、汚い台詞をはいて、人々は逃げていく。

レティが割つたという壺は、代々妖精族の一族に伝わる「月神ディーバ」の壺。

壺く。それを彼女は、「ただの壺」と言い放った。

もとより、レティは、性格に多少（？）難ありだった。

外見とは裏腹に、短気で人よりちょっと、乱暴なのだ。（凶暴説が正しいともいう）今回もたまたまあもしろくないことがあったので、近くにあつた壺を割つてしまつた。

それが、その大事な壺だとは知らずに。

さすがに、レティの父・妖精王の逆鱗に触れ、人間世界に送り・・・

追い出されてしまった。

宿題つきで・・・

「よいか、レティ。壺を修復するためには、創世神・シャラーゼ様の元に出向き、お願いするのじゃ！！！ついでに、シャラーゼ様の場所を探してこい！それまで、帰つてくるな！！！」
である。

・・・つまり、父王の怒りが解けない限り帰れないのだ。

「がーあの親父は！！！」

と、レティはまた思い出して、やり場のない怒りを周りに当たり散らしていた。

とそのとき・・・

ゴン！！

ごん？レティは振り返る。レティが振り回していた杖が、人間に命中してしまった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1859a/>

アクティブ！

2010年10月17日05時14分発行